

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：澤村・奈良井]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

## 平成30年度病害虫発生予察情報 注意報第1号

平成30年8月7日

島 根 県

果樹を加害するカメムシ類の発生量が多く、カキ、ナシなどで被害が多発生する恐れがありますので注意報を発表します。現地では発生状況の把握に努めるとともに、発生園では適切な防除対策を講ずるよう指導をお願いします。

### 記

1. 病害虫名 果樹カメムシ類
2. 発生地域 県内カキ、ナシ、スモモ栽培地帯
3. 発生時期 8月中旬～
4. 発生量 やや多い～多い
5. 注意報発表の根拠
  - 1) 予察灯（出雲市）でのチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシの4月～8月第1半旬までの累積誘殺数は1,413頭（平年値1,137.8頭）と平年に比べやや多く推移している。7月第6半旬、8月第1半旬の予察灯での3種カメムシ類の誘殺数は538頭（平年値335.3頭）と増加傾向にある（第1図）。
  - 2) 予察灯における3種カメムシ類の誘殺数はチャバネアオカメムシ894頭（平年値807.1頭）、クサギカメムシ446頭（平年値183.2頭）、ツヤアオカメムシ70頭（142.3頭）とクサギカメムシの割合が高い（第2図）。
  - 3) 7月下旬の巡回調査ではカキでの被害果率は0.4%（平年値1.6%）と平年並みであるが、今後カキや無袋栽培のナシなどで被害が発生する恐れがある。なお、有袋栽培のナシでも果実の肥大にともない果実袋を通して加害される恐れがある。
  - 4) 8月の気象は本種の発生に助長的であり被害が増加する恐れがある。
  - 5) カキ、ナシ（無袋）の摘果作業はほぼ終わっている。
6. 防除対策及び防除上の注意事項
  - 1) 山間地や山沿いの園ではカメムシ類の発生加害が多いので特に注意する。
  - 2) 薬剤の使用にあたっては、農薬使用基準ならびに本県農作物病害虫雑草防除指針を遵守する。

